

令和2年度行政評価 事務事業評価シート(令和元年度実績)

事務事業コード	030201100	予算コード	01017600	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	長寿者祝賀事業	正規職員数	0.15	国庫支出金	0	有効性	A	90歳祝賀については、平成20年度で参加者が低迷していた祝賀式を取り止め、平成21年度から祝賀状と記念品を贈呈する形に変更し、経費節減に努めた。高齢化が進む中、90歳祝賀については、一段と対象者が増える状況にあるが、100歳未満に対する祝賀は、90歳のみとなっており、現状維持すべきと考える。	
担当課	地域共生推進課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	C		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0.1	市債	0	妥当性	A		
		歳出(千円)		その他	0	受益者負担	該当なし		
		人件費総額	1,354	一般財源	2,268				
				減価償却費	0				
				事業費	914				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	2,268	緊急性			D	事務事業実施内容	
実施手法	市直営	市民1人当たりコスト(円)	23	公的関与			A	90歳、百歳、市内最高齢の方に対し、祝賀状と記念品の贈呈ができた。	
対象		活動指標		R元実績			A		
特定の市民	対象数	市内最高齢者	長寿者市長訪問対象者数	24.0	実施主体・委託化		A		
市内最高齢者、当該年度100歳、前年の10月2日から今年の10月			90歳祝賀 記念品贈呈対象者数	296.0	他の事務事業との関連		A		
事業の内容									
祝品支給事業として以下の事業を行っている。 ①「長寿者市長訪問」・・・敬老と長寿を祝福するため、祝品を持って最高齢者・100歳者宅を市長が訪問 ②「90歳祝賀」・・・祝賀状・記念品の贈呈			成果指標	R元実績	透明性		該当なし		
			長寿者市長訪問件数	24.0	財政健全化計画		該当なし		
			90歳祝賀 記念品贈呈者数	296.0	財政健全化の取組		該当なし		
					改革改善プラン達成度		該当なし		
				コスト指標	R元実績				
事業の目的		(市長訪問) 対象者1人当たりの経費	12,271.0						
敬老と長寿を祝福するため祝品を給付し、その福祉を増進し、併せて市民の敬老思想の高揚に資する。		90歳祝賀 記念品贈呈者1人当たりの経費	7,680.0						